

株式会社エフエムなかそらち番組審議会 議事録

1. 開催年月日

令和1年7月29日(月)午後7時～8時

2. 開催場所

滝川市まちづくりセンターみんくるB会議室

3. 審議委員 委員数 7名

【出席6名】

【欠席1名】

放送事業者側出席者 山口 清悦放送局長、庭野 朱美

4. 議題 番組審議『キャサリンの簡単英会話教室』

毎週日曜日放送 午後7:00～7:29

再放送 火曜日 午前10:30～10:59

5. 議事の概要

番組審議委員の該当番組に対する意見聴取

6. 審議(議事)の内容

- ・1本目はマイクの音がバラバラだったので聞き取りにくいなと思った。最初はキャサリンさんの声が大きく女性の先生の声が聞き取りにくかった。途中から調整されたが。内容は、英語がわからない側に立ってサキさんが質問をしてくれるので、英語がわからない側としては、丁度いいレベルで聞くことが出来た。キャサリンさんとサキさんが楽しそうにやっているのは伝わってくる。もう少し、前回からのつながりの説明があると聞いている理解が深まるかも。
- ・1回目と2回目はテイストの違う放送だったが、本来は2回目のものが通常放送だと思うので、こちらをメインに話します。「簡単英会話教室」という事で題材は英会話だが、さっぱりわからなかった。最初から順番にステップアップしながらやっているのであろうものなので、それは仕方がないかなと思った。一つ気になったのが、終わりのタイミングが少し短すぎないか。1回目も2回目も終わりの音が鳴ってから4秒くらいの時間しかなくフェイドアウトだったので、それはちょっと、終わりの挨拶くらいの時間の余裕を持って喋る方がいい。メールを読んだからの英会話への切り替えを明確に。本当に英会話を勉強したい人には、スイッチを入れるための切り替えがあった方がいい。二人とも喋られるので内容自体は問題ない。
- ・私は仕事中に職場でラジオが流れているので番組は知っていた。感想は、英語を知らない方でも楽しく英語を学べる番組だと思った。生徒のサキさんもわからないなりに英語を一生懸命に話そうとしているのを聞いて、自分の学生時代の英語勉強を思い出

し、一緒に英語の言い回しを考えたりしていました。自分自身は学生時代に英語を真面目に勉強しなかったのが、改めて勉強になったなという感想。特に悪い点などはありませんでした。

- 中間テストの回では、スタジオの緊張した空気がわかった。海外の方と話すというのは分かるが番組的な感じがしなく普通に会話をしている様な感じで聞いていた。簡単英会話教室という事ですが、私もほぼわからない状態でした。会話の内容を日本語で話してから英語にする、英語を話してから日本語訳をすとか、そういった“やさしさ”があればなお聴き易いと感じた。おじいちゃんと孫という雰囲気的なものはいいですが、そういったところはしっかりとやってほしいなと思った。終わりのタイミングは、先ほど意見で出ていた通りです。

- 久しぶりといいますか うん十年ぶりで 英語の授業を受けたか感じで なかなか頭の中に入っていかなかったのですが、ニュースや時期的なことも取り入れて 英語での表現に触れたりしながら、うまく日本語の ニュアンスを英語での表現を教えてくれている、ネイティブ的な発音の仕方を教えてくれていると興味深いのではないかと思います。外国のアーティストの曲をかけながら英語の歌詞の意味やニュアンスを紹介していて これは、英語に興味ある人達にとっては、うれしいのではないかと思います。

初めに収録していた（外国の先生が参加）回は、笑い声ばかりが印象にのこって男性の MC の方の声が途中から小さくなって なんだか番組が ピリッとしまらなかったのかなと感じました。

- 1 回目は特別な回という印象でした。この番組は再放送で毎回聞いていますが、通常だとキャサリンとサキさんの掛け合いがあつての放送ですが、この回はゲストが入り、3人で普段と違う感じがした。マイクの距離が離れているのか、動いているのかよくわからないが音が聴きにくい所があったので、そこは気を付けた方がいい。抜き打ちゲストは楽しく雰囲気が普段と違うのでホームのサキさんもちょっとドキドキしながらだったと思うが楽しい雰囲気は伝わった。2 回目は通常番組のスタイルでキャサリンのリードでしっかりレクチャー出来ていて楽しい番組というイメージだった。番組が始まった当初は今とは違っていたが、最近はサキさんもこなれた感じで、良い関係が作られている感じが番組からする。英語の内容は、始めの段階からするとステップアップしているし、サキさんの発音も良くなってきているという印象。番組の意味が出来ていると感じる。キャサリンの人柄というかキャラクターはすごく出ている印象。
- たまに話が脱線しますよね。
- 半分くらい脱線して、あらもう時間だ、みたいになることもあるが、毎回聞いている人はそれでもいいが、今回だけ聞いた人は「アレ、これは何の番組?」となるかもしれませんね。
- 講座的にかつちりとやるものは最初から順番に聞いていくが、いつでも聞けるこの番

組は、毎週だれが聞くか分からないのでそれを念頭に入れて放送をした方がいいのかなと思う。

- 専用のテキストはあるのですか？
- キャサリン先生が用意しています。
- 公開されているのですか？
- ラジオの中での原稿の様なものです。
- それがネット等で見ることが出来て、今日の内容はコレコレ…と見ながらラジオが聞けたらいいのにと。